

【子宮頸がん検診】

<検査方法>

子宮頸部細胞診

※子宮体部細胞診(医師が必要とした場合)

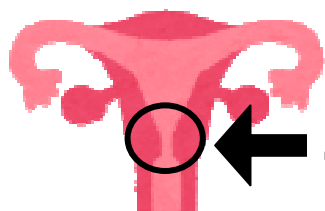
はじめは恥ずかしいし緊張するけど、検査は数分で終わるから我慢できるわ。

流れ

①下着を脱ぎ、診察台に上がります。

(スカートで行くと便利です)

②膣にクスコ(膣鏡)という器具を入れて広げ、
麴棒又はブラシやヘラで子宮頸部の細胞を擦りとり
ます。



子宮頸部



綿棒



ヘラ

ブラシ

【HPV(ヒトパピローマウイルス)検査】

HPV は、主に性交渉により感染しますが自然に消失することもあるため感染が確認されたら経過観察が必要です。

<検査方法>

子宮頸部細胞診

※流れは子宮頸がん検診と同じです。

<子宮頸がん検診のメリット>

- ◆子宮頸がんになる前の、前がん病変を見つけることができるため、早期のうちにがんに対応できる。
- ◆子宮頸がん検診と HPV 検査の両方を行うことで異常の発見率はほぼ 100%まで上昇します。

<デメリット>

- ・人によっては少量の出血がある場合がある。
- ・細胞診で異常を発見できない可能性がある。